

白石町長  
コラム  
Vol.96

# 「不易流行」

よき伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

## 「行政の施策をわかりやすく」

町長コラム「不易流行」をお読みいただいているみなさん、ありがとうございます。毎月1回600字程度とはいえ、原稿を書き続けるのはなかなか骨が折れるものです。それでも、私の考えをお示しするいい機会だと思つて続けております。今後ともご愛読よろしくお願ひいたします。

さて、毎月発行している町報は、行政の施策をわかりやすく町のみなさんにお伝えする有効な手段だと考えています。しかしながら、これまで当初予算、補正予算、そして条例改正などについて、わかりやすくお伝えしていたかという点、そうではなく、反省をしております。

これまでのコラムはこちら!



これまでのコラムはQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

読者である町のみなさんにとって、行政がやろうとしていることにどんな意味があるのか、また、そのことで生活に影響はないか、あるいは、知っていないと損をしてしまうことはないのか等、お伝えしなければならぬことはたくさんあります。

単なる町の話の紹介だけではない、行政が何を考え何をしようとしているのか、わかりやすくかみ砕いてお伝えするように、今後、町報を変えていこうと思ひます。読者のみなさんからのご意見も踏まえながら、改善も進めていきたいと思いますので、建設的なご意見をぜひよろしくお願ひいたします。

## 江府町地域おこし協力隊通信



まつもと ゆきえ  
**松本 幸江**  
コミュニテイ  
図書館支援員

おはなし会などで本を読んだり、ペープサートや手遊び歌をしたりしています。この度、協力隊の活動として、乳幼児・小学生向けに大型絵本を購入し、読み聞かせに活用しています。10月には、図書館まつりも開催しますので、是非お越しください。



ごとう ひろき  
**後藤 広樹**  
観光振興支援員

こんにちは。4月から地域おこし協力隊員として、江府町観光協会で活動している後藤広樹です。江府町に移住して4か月が経ち、奥大山ロックフェスや江尾十七夜など色々なイベントの運営に関わらせていただきました。その中で観光協会職員として江府町の素晴らしい自然と、人々の温かい営みを日々感じています。そんな江府町の自然や伝統といった魅力を、県内外にもっと発信していければと日々活動しています。またイベントなどでお会いしましょう。

